

簡易脳波計を用いた客観的感情のフィードバックに関する研究の構想（実習の構想発表）

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-05-28 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 米田, 凌, 森田, 純哉 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/00026588

簡易脳波計を用いた客観的感情のフィードバックに関する研究の構想

米田凌（行動情報学科），森田純哉（大学院情報学領域）

人間の感情の把握と制御に関わる業務は、従来、人手によって行われてきた。メンタルヘルスの分野ではカウンセラーによって、クライアントの感情状態が診断される。また、アスリートの集中力をコーチがコントロールすることで、高いパフォーマンスを発揮させることも行われている。しかし、人手による感情状態の把握には、専門家の技量による見過ごしなどの問題が発生する。また、専門家自身がストレスや鬱状態に置かれた際には、クライアントの感情を正確に把握できないという状況も想定される。こういった問題に対し、本研究では、簡易脳波計で測定された脳波から客観的なデータとしての感情状態をフィードバックする支援システムの可能性を検討する。本報告では、その第一段階として、人間の感情状態を簡易脳波計によって計測する予備的検討の結果を示す。

（先端情報学実習・インタラクションデザインを通じた情報学研究，担当教員：森田純哉）